

Wiener MusikSeminar 2020

Winter



2020 ウィーン国際音楽ゼミナール 国際マスタークラス《冬期》参加者募集

■開催期間 2020年2月10日(月)～20日(木)

■会場 ウィーン国立音楽大学本校舎

音楽の都ウィーンで毎年夏と冬に開催される「ウィーン国際音楽ゼミナール」、歴史あるこの音楽ゼミナールでは、ウィーン国立音楽大学教授を中心とした著名な教授陣が指導に当たります。ウィーン国立音楽大学の素晴らしい本校舎でのレッスンやコンサートを体験することができます。日本からもたくさんの方々が参加し、大変充実したマスタークラスを体験されており、その後ウィーン留学を決める方も多くいらっしゃいます。

弊社ではこのマスタークラスに参加を希望される方のサポートを永年いたしておりますが、必要なサポートをしっかり行い、無駄なものは省いて格安料金を実現しております。またオプションとして、それぞれの細かなご希望にもお応えしております。是非この機会に参加をご検討いただきたくご案内いたします。



■開催期間

2020年2月10日(月)～2月20日(木)

基本出発日 2月09日(日)

基本帰国日 2月21日(金) ※日本着 22日(土)

■イベント・コンサートの予定

※予定は変更になる場合があります。

2/10(月) 09:00 オリエンテーション

(オーストリア・トレンドホテル・アナナスの会議室にて)

2/18(火) クラスコンサート

2/19(水) クラスコンサート

2/20(木) 修了コンサート

■会場

ウィーン国立音楽大学 本校舎

Universität für Musik und darstellende Kunst Wien

Anton von Webernplatz 1, A-1030 Wien

■部門

ピアノ・声楽・ヴァイオリン・フルート・クラリネット・サクソフォン

■レッスン

基本的に60分のレッスンを4回受講しますが、声楽等では、教授によって30分のレッスンを8回に分けて行う場合もあります。また教授の都合で、土日にレッスンを行う場合もあります。予定は初日の打ち合わせで決定します。

■受講曲

基本的に異なる作曲家の作品を最低3曲用意すること。声楽の場合は多めに準備してください。

■練習室

主催者指定の練習スタジオは

KLAVIERGALERIE

Kaiserstrasse 10, A-1070 Wien

地下鉄U4で2駅、乗り換えてU6で2駅の、ホテルから20分ほどのウィーン西駅のそばにあります。初日のオリエンテーションの後に参加者全員で練習場に行きますので、行き方を覚えてください。練習スタジオ利用時間は最低1日1時間となっていて、現地ではっきりわかります。そして初日の教授との打ち合わせで受講日時が決まったら、すぐに希望を提出してください。(2日目まで申込可能)

■コンサート

期間中3回のコンサートがあります。会場はいずれもウィーン国立音楽大学内のホールで、公開のコンサートになります。クラスコンサート、修了コンサートともに、教授陣等の推薦により出演者が決まります。

■修了証授与

全てのレッスンを受講した参加者全員に修了証が授与されます。

■ホテル

主催者指定のホテルは

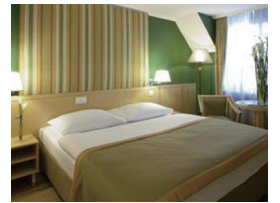
オーストリア・トレンドホテル・アナナス

Austria Trend Hotel ANANAS★★★★

Rechte Wienzeile 93 - 95, A-1050 Wien

朝食付き。シャワーまたはバスタブ付き、トイレ付き。

会場のウィーン国立音楽大学までは公共交通機関を利用して約15分。ホテルの目の前が地下鉄の駅ですので、とても便利です。U4の地下鉄で4駅目のWien Mitteで下車、徒歩5分ほど。



■写真・ビデオ撮影について(プライバシーについて)

ゼミナール開催中は、主催者がレッスン風景やコンサートなどを写真またはビデオ撮影し、宣伝として公式ウェブサイトや印刷物に掲載する場合があります。申込書にはこれを承諾するか否かの質問があります。撮影を拒否される場合は、ご自分でも撮影を避けるようにしてください。

■申込締切

2019年12月24日(火)

締切前でもご希望教授への申し込みが定数に至ってしまった場合は受講できません。その場合は他の教授をご検討ください。また締切を過ぎても空きがある場合にはお申し込みが可能ですので、締切後もお気軽にお問い合わせください。



留学をご検討の方に

ウィーンでのマスタークラス受講は、演奏家を目指し留学を視野に入れている方々にとっては、大変貴重で有意義な体験で、将来の青写真を描くための物差しになります。また留学するという事は日本で勉強するのと違い、学校の事も生活の事も一人でしなければなりませんので、何でも自分ですするという自主性が何よりも必要です。マスタークラス参加に際しても、レッスン受講は勿論、ウィーンの街を散策したり現地の人と交流するなど、留学の予行演習のつもりで自らの力で積極的に体験を積んでいただきたいと思います。

留学をご検討の方には、弊社担当者及び現地スタッフが、お世話をさせていただきますので、お気軽にお問い合わせください。入試関係、アパートメント探し、レンタルピアノの手配、ビザ取得、ドイツ語習得等々。

●ピアノ



ヴァルター・フライッシュマン Prof. Walter Fleischmann (Piano)

ウィーン国立音楽大にてポール・ワインガーデンとリー ヒャルト・ハウザーのもとでピアノを、エリック・ウェルバのもとでリート伴奏を、またO・シュルホフのもとで室内楽を学ぶ。ヨーロッパ諸国やアジア諸国でソロコンサート、歌曲伴奏、室内楽コンサートを行う。1980~1986年、上海にて客員教授。オーストリア、ドイツ、中国、台湾にてマスタークラス講義。バッハ、古典派、ロマン派を主なレパートリーとしている。1964年以降ウィーン国立音楽大学教授。



アレキサンダー・レースラー Prof. Alexander Rössler (Piano)

ドイツ生まれ。シュトゥットガルト、ミュンヘン、リューベック音楽大学でJ. ウーデ、K.H. ディール、R. ケラーに師事する。マリア・カナルスコンクールに入賞。ポーランドのシマノフスキー記念メダルを授与される。1973年よりソロ、室内楽の両面でヨーロッパを中心に活発な演奏活動を展開している。現在、ウィーン国立音楽大学教授。

●声楽



ソーナ・ガツァリアン Prof. Sona Ghazarian (Voice)

始めピアノを学び、バイルート大学の心理学科を卒業。また声楽科を最優秀の成績で卒業。ロンドン・コヴェントガーデン、パリ国立歌劇場、ウィーン国立歌劇場、ミラノスカラ座、メトロポリタン歌劇場、日本、その他世界中の有名な歌劇場で70以上のオペラに出演。指揮者ではK. クライバー、H.v. カラヤン、G. ショルティ等と共演。これまでの功績にオーストリア国家より第1級金メダルを授与される。



フランツ・ルカソフスキー Prof. Franz Lukasovsky (Voice)

ウィーン生まれ。幼少から音楽教育を受け、ウィーン少年合唱団に在籍。ウィーン国立音楽大学卒業後演奏活動を始め、数多くのコンサートに出演、シエナやウィーンでオペラデビューも果たす。1967年よりグラーツ国立音楽大学で教授を務め、1984年よりウィーン国立音楽大学で指導にあたる。声楽科の学科長を経て、2002年よりウィーン国立音楽大学理事。

●ヴァイオリン



エドワルド・ツィーンコフスキー Prof. Edward Zienkowski (Violin)

ポーランド生まれ。ワルシャワ音楽院に学ぶ。数々のコンクールに入賞し、1981年よりソリストとしてヨーロッパを始めアメリカや日本にてコンサート及びレコーディングを行なう。1982~92年ベルリン・フィル、1982~92年ケルン放送響コンサートマスター、1985年からパイロイト祝祭管弦楽団でもコンサートマスターを務める。1992年よりウィーン国立音楽大学主任教授。

●フルート



バルバラ・ギスラーハーゼ Prof. Barbara Gisler-Haase (Flute)

ウィーン生まれ。ウィーン国立音楽大学を首席で卒業。1974年プラハの春国際フルートコンクールで受賞。同年、ウィーン音楽大学で教員を始める。以後ソロの他「ユーラシア・カルテット」「ウィーン九重奏団」「ウィーン・バッハ・ソロイスト」等のメンバーとして活動。また自ら主宰する「ウィーン・フルーティスト」「ユバル・トリオ」の活動も行う。15枚のCDをリリース。ウィーン国立音楽大学教授。

●クラリネット/サクソフォン



クルト・シュミット Prof. Kurt Schmid (Clarinet / Saxophone)

ウィーン生まれ。ウィーン国立音楽大学でルドルフ・イェッテルに師事。1999年よりオラディア交響楽団の音楽監督と指揮を務める。2002年からはルガンスクフィルハーモニー管弦楽団の音楽監督と首席指揮者を務めている。2003年よりルガンスク大学教授。



レッスンの合間にはザッハートルテを!

お申込方法

参加を希望される方は、下記2種類のいずれかの方法でお申し込みください。

(1) 弊社サイトの申込用フォームより直接ご送信いただく方法

弊社公式サイト「ウィーン関係メニュー」の「ウィーン国際音楽ゼミナール」をクリックし、ご案内の下の部分の「申込書(フォーム)」をクリックするとお申し込みフォームになりますので、直接ご入力いただき送信ボタンを押してください。

(2) 所定の申込用紙にご記入の上、FAXにてご送信いただく方法

申込用紙は弊社公式サイト「ウィーン関係メニュー」の「ウィーン国際音楽ゼミナール」をクリックし、ご案内の下の部分にある「申込書PDF(FAX用)」からダウンロードできますのでプリントアウトしてご利用ください。ご覧になれない方は、弊社までご請求ください。

お申込みをいただきましたら、早速お申込み内容を確認し、不備が無い場合はすぐにご希望教授の空き状況を確認し、担当者よりメール、またはお電話でご連絡させていただきます。

教授の空きが確認され、正式にお申し込みのご意思を確認いたしましたら、早速現地事務局に申込手続きをし、同時に弊社よりお申込金のご請求書をお送りいたします。

【代金のお支払い方法】

正式にお申し込みのご意思を確認いたしましたら、弊社よりご請求書をお送りいたします。

お支払い期日と金額は、

正式お申込み後7日以内に申込金 100,000円

2020年1月10日までに 残金 230,000円

※尚、お申込み決定日が2019年12月16日以降の場合は、全額を一括にてお支払いいただきます。

※オプションにつきましては、手配後に随時ご請求させていただきます。

参加費用

参加費用 **330,000円**

※上記の金額は2019年10月10日の為替レートでの金額になりますので、ユーロの大幅な高騰により変更になる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

●上記金額に含まれるもの

(1) マスタークラス申込金及び参加費

4回の個人レッスン受講料、聴講料、主催者指定練習室使用料、コンサート出演費、修了証など

(2) レッスン通訳料 ※通訳無しの場合 -19,000円

(3) ゼミナール指定ホテル宿泊費

オーストリア・トレンドホテル・アナナス★★★★

12泊、1人部屋・朝食付き

※2人部屋ご利用の場合 -35,000円

但し2人部屋利用はお2人ご一緒に参加申し込みをされる場合に限り受け付けます。

(4) 空港とホテル間の送迎

基本日程、基本の航空をご利用の場合、弊社現地スタッフが送迎(往復)とホテル、空港のチェックイン等をお手伝いいたします。

(5) その他

海外送金手数料、出発前のサポート、開催期間中の現地での電話及びLINEでのサポート、これらに関する全ての代行手数料。

●上記金額に含まれないもの

航空運賃、海外旅行傷害保険費、現地での電話代、現地交通費、一切の個人的費用、食事(昼食・夕食)、現地係員への通訳の依頼など(電話以外の通訳及び同行等1時間35ユーロ)。基本宿泊数以上の宿泊代。(オプション申込可)

●その他の手配等(オプション)

(1) 格安航空券及び旅行保険

格安の航空券をご案内いたします。(手配料無料)

(2) ゼミナール前後のホテル延泊の手配

ゼミナール指定のホテルに前後延泊する場合は実費(1人部屋1泊10,500円)のみ、手配料なし。他のホテルを希望される場合は手配料5,500円。

(3) 追加練習室(サロンの)予約

ゼミナール初日にレッスン受講及び練習室利用の案内がありますので、それを見てから練習希望時間を決めて弊社にご連絡をいただきます。弊社スタッフが予約をして確認の連絡をいたします。使用料は使用時にサロンでご自分でお支払いいただきます。サロンにはスタインウェイB型が入っています。

スタジオ使用料は1時間20ユーロ。基本手配料は5,500円、(ご帰国後のお支払い)。

主催者指定の練習スタジオのピアノはいい状態とは言えません。いいピアノといい空間で練習したい場合はご連絡ください。

※その他の手配をご希望の方は、お気軽にお問い合わせください。

●参加取り消しについて

正式に参加申込をいただいた後にキャンセルされる場合は、下記のキャンセル料を申し受けます。

お申込金の請求書をお送りした時点から発生いたします。

お申し込み後7日以内、且つ締切日前日まで	33,000円
お申し込み後8日以降、且つ締切日前日まで	100,000円
締切日以降	参加費用の全額

※尚オプションでお申し込みの(1)航空券(2)ホテル(前後泊)につきましては各旅行会社及び航空会社の規定の通りといたします。但し記載の手配料は申し受けます。

■お問い合わせ、参加お申し込みは

株式会社ソレイユ音楽事務所

担当 = 小野・柳澤

192-0372 東京都八王子市下柚木 3-2-1-506

TEL 042-670-7715 / 03-3863-5552

FAX 042-677-6032

Email=info@soleilmusic.com

URL=http://www.soleilmusic.com